

公益財団法人国連大学協力会

令和6年能登半島地震緊急支援募金

ご協力をお願い

<募金趣意書>

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、能登半島を中心に北陸地方に甚大な被害をもたらしました。また、同年9月21日に発生した豪雨災害では、さらなる被害が出ているところです。被災された皆さまの救援、安全な場所への避難、ライフライン・交通アクセスの復旧などが懸命に進められていますが、生活基盤や地域産業の再建には長期の時間を必要とすると言われております。被害に遭われた皆さまに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

公益財団法人国連大学協力会 (JFUNU) は、我が国に本部組織を置き人類の生存と福祉、平和と発展に関する地球的緊急課題解決のための教育・研究を国際的ネットワークによって展開している国連大学 (UNU) を支援しています。そして、国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) は、能登のコミュニティの人々や団体等と協力しながら、里山里海の保全・活用・継承、世界農業遺産等、SDGsの地域実践にかかる研究・教育活動を進めてきました。また、能登の皆様には SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ (IPSI) の事務局の活動もご支援いただいております。

国連大学協力会は、このたびの震災および豪雨によって大きな困難に遭遇している能登半島の人々が一日も早く安心できる生活を取り戻し、里山里海と共にある地域の暮らしや営みを回復、復興していくことを願い、支援のための募金活動を実施しております。頂いた寄付金は、その全額を、UNU-IASの活動と連携が深く、今般の地震や豪雨で被災され、この地域において里山里海を活かした持続可能な地域の復旧復興に取り組んでいる以下の団体に助成いたします。

▶ 能登地域 GIAHS (世界農業遺産) 推進協議会

能登地域の9市町により構成され、能登 GIAHS の保全計画の策定や保全活用の推進などを行っています。能登地域 GIAHS 推進協議会内に能登 GIAHS 生物多様性ワーキンググループが設置され、専門家と自治体、関係機関 (国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (UNU-IAS OUIK) も含む) で、GIAHS に認定されている能登地域の生物多様性を今後も守り活用していくために活動しています。これまで GIAHS の生物多様性に関する教材制作、学校と連携した生き物調査などの活動を行ってきました。

▶ NPO 法人能登里山里海マイスターネットワーク

GIAHS「能登の里山里海」の保全、地域資源の活用、伝統文化や知恵の次世代継承を目指し、市民活動を基盤に調査研究や人材育成、地域コミュニティの維持活動を推進し、持続可能な里山・里海と地域社会の発展を図ってきました。マイスターネットワーク (マイスタープログラム修了生) には能登の伝統文化を継承している職人さんや、農林水産業の担い手、復興に向けた活動に携わっている方がたくさんいます。マイスターネットワークに受け皿になってもらい、能登の生業の復興をサポートします。

▶ 一般社団法人みらいのともしび

震災後に設立され、人材育成、地域活動、経済活動の拠点として、地域づくりの一環として様々な取り組みに積極的に参加しています。特に子どもたちや学生の支援に重点を置きながら、地域社会との連携を深めています。

▶ 能登島自然の里ながさき

七尾市能登島で里山の管理と里山の木材を使用した塩づくり、ピオトープづくり、絶滅危惧種 (植物) の保全活動などに長年取り組んできた団体で、国連大学のイベントや視察、震災後の井戸の調査などにもご協力いただいております。既存の井戸や施設を活用した災害に備えた水利用の仕組みを検討します。

▶ 一般社団法人のと復耕ラボ

輪島市三井町を中心とした地域の被災者が地域の復興のための民間ボランティアセンターとして立ち上げた団体で、地域に刻まれてきた文化や歴史を掘り起こし、新たな空気を吹き込んでいくことが最大の復興につながるの考えの下、地域内外のご縁とともに新たな復耕の種をはぐくみながら、地域の新たな未来を描くための活動を行っています。

▶ その他

今後国連大学サステナビリティ高等研究所と相談の上、必要と思われる団体。

ご寄付の方法等、詳細については裏面をご参照ください。皆さまからのあたたかいご寄付を賜れば幸いです。

ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

*国連大学協力会への寄付は税制上の優遇措置の対象になります。お近くの税務署や税務相談室にご確認ください。

2026年4月
公益財団法人国連大学協力会
理事長 小宮山 宏

公益財団法人国連大学協力会
令和6年能登半島地震緊急支援募金
＜ご寄付の方法等＞

1. 寄付の方法：

下記 URL より寄付申込書にご記載のうえ、下記口座にお振り込みください。

〔寄付申込書フォーム URL〕 <https://forms.office.com/r/EKQtC8tv4B>

〔振込口座〕 銀行名：三菱 UFJ 銀行（金融機関コード 0005）

支店名：渋谷支店（支店番号 135）

口座番号：普通預金 2872951

口座名：公益財団法人国連大学協力会災害復興支援募金

ザ イコレンダ ガ キョウリョクカイ サガ イッコウジエンボ キン

*恐れ入りますが、振込手数料をご負担いただきますようお願い申し上げます。



寄付申込書 QR コード

2. 募金期間： 2026年1月1日～2026年12月31日

3. 領収書： 寄付金の領収書が必要な場合は、寄付申込書にご記入ください。

4. 税制上の優遇措置：この寄付金は、税制上の優遇措置が適用されます。
確定申告の際に、税務署に口座振込みの控え(領収書)をご提示ください。

5. お名前の公表： ご寄付いただいた方々のお名前を弊法人のホームページに公表させていただきます。ご希望の有無を寄付申込書にご記入ください。

6. 寄付金の拠出先：今般の地震で被災され、里山里海を活かした持続可能な地域の復旧復興に取り組む団体等（趣意書記載の団体）
寄付先の指定を希望される場合は、希望する団体を選択ください。

7. 本件連絡先： 公益財団法人国連大学協力会
住所：〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70
E-mail： jf@unu.edu
電話： 03-5467-1368